

## 【平成 28 年 3 月 8 日 出張公開講座報告】

東京都江戸川区立鹿本中学校にて出張公開講座を開催しました。この公開講座は、中学校卒業を控えた 3 年生（約 140 名）を対象に「命の授業」というテーマでご依頼を頂き、開催致しました。講師は、本会会員である「島田療育センターはちおうじ」の黒川洋明氏をお願い致しました。

具体的な公開講座の内容としては、理学療法士の仕事内容の紹介や小児分野で働く理学療法士からみた「いのちの輝き」や「大切さ」について生徒さんたちと同世代の障がいを持っている方の紹介をふまえてご講演をいただきました。その中で私が最も印象的だったのは、黒川先生が講演の最後に生徒さんへ送られた以下のメッセージです。

「障がいのある子ども達のことを知り」

「いのちの長さ、輝きは一人一人違うことを知り」

「自分らしさを大切に」

「自分のいのちを大切に」

「自分のいのちを守ってくれる人を大切に」

「これからの人生を歩んでください」

この公開講座により理学療法士のことを知って頂く機会となっただけでなく、これからの自分の人生において「いのち」を考える良い機会になったのではないかと存じます。

今後も本会では、理学療法士の専門性を活かし様々な公開講座を通じて都民の医療・保健・福祉の向上に寄与していきたいと存じます。また、引き続き、都内の小・中・高等学校や特別支援学校等の教育機関との連携をはかり、健康並びに教育の向上にも取り組みたいと存じます。  
(報告者：公開講座準備委員 小川英臣)

